

うわさになったほどです。あたたかい声をかけてくれる人もあり、だんだん長きよりランナーにふさわしい力をつけていきました。この年の秋、県南陸上大会に初めて出場しました。

友だちのだれよりも自分にきびしく、毎日おそくまでトレーニングをつんでい



岸吉は、自衛隊から  
実家まで、乗物に乗らず  
走り帰り、練習を続けた。

たので、ひそかな自信があったからです。しかし、ぜったいに勝てると思っていた中長きより種目であったが、高校一年生の力では勝てなかつたのです。

自信があつた種目だけに、負けたことにたいへんショックを受けました。選